

五月一日
頂上社開門
さあ行こう！
石鎚山へ！！

石鎚社報

発 行 所

〒793-8555
愛媛県西条市西田甲797番地

石鎚神社・石鎚本教
電話 (0897) 55-4044

5・6月号



道

お山開き大祭の、その時が近づきました。

「マンボウ」が全国解除されて早や一月以上が経過しました。解除Ⅱ安心、では無い事は充分に存じておりますが、そろそろ日常を取り戻すべき時が来た、そのようにひしひしと感じます。

お山開き大祭もその体制を通常の七割ほどには戻してゆきたい。そして霊峰石鎚の神様の御祭儀を厳粛に行いたいと考えています。

百年ほど前に流行った「スペイン風邪」、その直前に「コレラ」も国内にて発生しています。その中で我々の先祖先輩は懸命に戦い且つ勝ち抜き、今の時代を私たちに繋いでくださいました。今の時代は、マスク、ワクチン、消毒液、情報と、全てが当時より恵まれています。

私たちが通年に戻ることでコロナ禍も過去のものになる、そう信じております。

皆さまのご参拝をお待ちしております。
宮司 敬白

四月五日

石鎚神社春季例大祭さくら祭 併
疫病鎮静祈願祭 厳肅裡に斎行

去る四月五日(火)、石鎚神社口之宮本社御本殿に於いて、石鎚神社春季例大祭・さくら祭が厳肅に斎行されました。



今年の春季例大祭においても新型コロナウイルスの影響により、神輿渡御、御旅所祭をはじめ、餅投げ、お茶席、直会などの神賑行事並びに催事を致し方なく休止し、ご参列の皆様のご健康と安全

確保のため消毒液、検温器を設置、殿内を換気し、感染の予防を徹底する中での祭典となりました。

当日は、晴天に恵まれ満開の桜が咲き誇る中、全国各地から約百名の信徒の皆様のご参列をいただき、午前十時より祭典を斎行。



開式太鼓の後、神御衣の献上撤下が奉られ、武智宮司が祝詞を奏上、神恩感謝、感染症の鎮静化、五穀豊穡と国家の安泰、世界の平和

を祈願しました後、宮司先導のもと祭員、参列者一同にて大祓詞一巻を斉唱。



続いて巫女が浦安の舞を奉納、西田獅子舞保存会による獅子舞の奉納の後、宮司、参列者が玉串を奉り拝礼し、今日の日をお祝い申し上げると共に、それぞれの願事を祈願して厳肅に祭典を終了しました。

続いて、浄階・一級の本
 庁辞令が十亀興美名誉宮司
 より武智宮司へ手渡されま
 した。(詳細別ページにて
 記載)



続いて神御衣が
 山口県 鐘ヶ淵教会
 香川県 讃岐神大遙拝所
 高知県 土佐野市遙拝所
 へそれぞれ下付。
 今回の神御衣は
 大阪府
 矢野 棟子氏
 新居浜市
 大西 彌太郎 元老
 のお二方よりご奉納頂きま
 した。

その後辞令伝達(詳細別ペー
 ジにて記載)、祝電披露の後、
 御神像拝戴が行われ、向拝に
 て西田獅子舞保存会による
 獅子舞が奉納されました。

今年の例大祭も、コロナ
 禍のため、規模を縮小して
 の斎行となりました。しか
 し、そのような中でも信徒
 の皆様方に大神様への篤き
 崇敬の念を捧げて頂きまし
 たことは、次に控える御山
 開きや秋季例大祭に向けて
 邁進していく為の大きな支
 えになりました。

無事に例大祭を斎行出来
 ましたことを厚く御礼申し
 上げるとともに、皆様方
 のご健康とご多幸、感染症の
 一日も早い終息をご祈念致
 しまして、春季例大祭のご
 報告とさせていただきます。

記 出仕 鴨頭
 (御芳名は全て順不同です)



石鎚神社武智 正人 宮司 神社本庁より浄階一級 拝受

令和四年三月一日



石鎚神社 武智正人宮司が、三月一日付を以て神社本庁より神職階位「浄階」・神職身分「一級」を拝受された。伝達式は三月二十四日、東京・神社本庁にて厳粛な中に執り行われた。

神職の階位は浄階を始め、明階・正階・権正階・直階。神職の身分は特級を始め、一級・二級上・二級・三級・四級とされている。浄階は神職階位の最高位であり、一級は特級に次ぐ神職身分である。

愛媛県内の神職総数は四四五名。内、浄階一級は四名。特級は二名。内の一名は十亀興美、石鎚神社名誉宮司である。

尚、左記日時にて奉告祭を斎行、且つご披露を申し上げます。

奉告祭 四月四日 十五時

本社御本殿

ご披露 四月五日

春季例大祭後

本社御本殿

右、栄誉は石鎚大神のご神慮、氏子先達信徒のご支援、同時に職員と先祖、家族のおかげと宮司は感謝していると

共に、宮司自身の今日までの努力によることは言を俟たない。

この度の栄誉を皆様と共に祝い申し上げ、今後益々ご健康にて、斯界発展の為のご活躍を祈念申し上げ、ご報告とする次第です。

記 権宮司 十亀

石鎚神社 武智正人 宮司 略歴

昭和三十七年生まれ

皇學館大学 神道学科 卒業

神職階位 明階 拝受

昭和五十九年 滋賀県 阿賀神社 奉職

昭和六十年 石鎚神社 禰宜 就任

平成七年 石鎚神社 権宮司 就任

平成十四年 神職身分二級 拝受

平成十八年 杉尾神社 宮司(兼務) 就任

平成二十二年 神職身分二級上 拝受

平成二十七年 石鎚神社 宮司 就任

平成二十八年 石鎚本教 管長 就任

令和四年 愛媛県神社庁 理事 就任

神職階位 浄階 拝受

神職身分 一級 拝受

この度の拝受は全て、石鎚大神様の賜物と、氏子先達信徒皆様のお陰、職員と先祖家族のお陰と存じております。身に余る拝受の栄に浴し深く感謝申し上げます、今後一層の精進を決意する所存です。

既に御神徳と皆様からのご恩を頂戴した故の拝受でありますので、この上の御祝意は固くご辞退申し上げます。何卒ご寛容くださいます様、伏してお願いを申し上げます。 宮司敬白

春季例大祭 辞令発令

石鎚神社

功労章銀之笏

石鎚本教

権中教正

拝受

(令和四年四月五日発令)

有功神鏡笏

元老大顧問

少教正

大阪教会 教会長

湊 喜美子



平成二十年より大阪教会教会長に就任、本年令和四年に教会創立七十周年を迎え、昨秋、祖霊殿の向拝床を改修奉納、石灯籠多数奉納する。石鎚本教教会聯合会副会長拝命、石鎚敬神婦人会元会長。

石鎚本教

権大教正

拝受

(令和四年四月五日発令)

功労章銀笏

元老大顧問

中教正

大阪周布教会 教会長

湊 照彦



平成十八年大阪周布教会長に就任。当教会と共に大阪教会の布教教導にも尽力、平成十八年に石鎚本教理事拝命、平成二十三年石鎚神社常務総代を拝命。

石鎚神社

備後崇敬組合長

石鎚神社総代

石鎚本教

備後教区長

石鎚本教評議員

就任

(令和四年四月一日発令)

元老大顧問

権大講義

西原 善久



備後崇敬組合蔵王教会所属、広島県備後地区の信徒のご代表である、崇敬組合長、併せ石鎚神社総代に就任、同時に石鎚本教の備後教区長、石鎚本教評議員に就任。

記 権瀬宜 曾我部洋輔

備後崇敬組合 西原新組合長就任

四月一日付

組合長 西原 善久

元老大顧問



去る三月二十八日、備後崇敬組合総会が書面会議にて開催され、事業実施報告や会計報告、事業実施計画や予算などを審議。併せ木村組合長の体調不良により、役員改選案も審議され、組合役員総数五十六名中四十三名の賛成多数を得て西原善久元老大顧問が新組合長に就任された。

西原新組合長のもと、備後崇敬組合の御山開き大祭御神像奉持を始め、諸行事等益々発展されますことを祈念いたします。

文責 権瀬宜 大岡

四月六日 祖霊殿春季例大祭・合祀祭斎行

境内にある祖霊殿。石鎚山開

御案内

山の祖・役小角をはじめ社司・宮司、霊峰石鎚の為に力添えを戴きました先達・教師にて帰天されました方々をお祀りしており、毎年四月・十月の六日、午前十時より例大祭並びに合祀祭を斎行しています。

春季例大祭は桜吹雪の中、関係御遺族・神社役員のご参列を戴き斎行されました。

合祀されました御霊の在りし日の面影を偲び、思い出の数々を顧みる中に凜としたお姿、また皆を導く大きな背中、優しいお顔を思い出しながら御霊安かれと祈念致しました。先達・教師の皆様が築かれた篤き志を、また優しき御心を継がれますことをお祈り申し上げます。

この度合祀されました新祭神をご紹介しますと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

※祖霊殿春・秋例大祭のご案内は新祭神（合祀該当者）と過去三年以内に合祀された御遺族の方へ案内を差し上げております。以外の御遺族様も、是非とも御参列戴き、御霊和めの祭典を共に御奉仕したいと思っております。

春秋大祭・命日祭への数多くの御参列をお待ちしております。

●先達会符の名義変更などお済みでない御遺族様、またご不明な点等ございましたら遠慮無く神社までご連絡下さい。

令和四年 四月六日 祖霊殿合祀祭神名

元老大顧問

最高功労章 金笏

大教正

山崎 茂 大人命

元老

河合 操 大人命

元老大顧問
有功 神鏡笏

中根 トミエ 刀自命

大監長

戸次 正則 大人命

元老大顧問
大教正

丹下 裕 刀自命

副監長

大藪 耕造 大人命

元老大顧問
少教正

中岡 辰弘 大人命

大会長

菊地 茂子 刀自命

(順不同)

元老大顧問

江藤 義光 大人命

元老顧問

権少講義

安西 晶仔 刀自命

元老顧問

中講義

真部 清水 大人命



お初穂奉納者

四月五日

石鎚神社春季例大祭
並びに疫病鎮静祈願祭五万円以上ご奉納いただき
ました皆様

《本社》

◎五拾万円以上

福岡神和教会 佐伯 良子

◎参拾万円以上

大阪教会 湊 喜美子
大分石鎚教会 江藤 秀人

◎貳拾万円以上

導不動院遙拝所 岩崎 光照
陸美教会 田窪 一善

◎壹拾五万円以上

香春教会 川津 守秀
吉見教会 加藤 法泰

◎壹拾万円以上

和食教会 安岡桂一郎
(株)浦松建設 浦松 大八
霊威教会 中西 幸男
大分市 中西 幸男
葉山教会 岡村 信一
東雲講社 黒田 明子
(有)はる希 川渕 佳成
宇和島市 入江 伸明

◎八万円以上

穂波教会 越智 節子

◎七万円以上

吉田教会 越智 汀祐

◎六万円以上

仲多度郡 琴平教会
豊の国石鎚講社 姫野 昌訓

◎五万円以上

西条市 十亀 興美
呉市 川西 久美
下関市 田辺 紀江
(有)一色石材工業所 久賀子
習志野市 一色 章二
千葉市 木村 葵
神明遙拝所 大住元キサ子
福岡市 大西サカエ
竹下 観慈
加奈大分石鎚教会勝山遙拝所
福山市 赤坂教会
石鎚登山ロープウェイ(株)鐘ヶ淵教会 伊藤 和豊
別府市 山田 春治
浦松 傳

(順不同・敬称略)

五千円以上のお初穂奉納者に
つきましては、本社手水舎前に
掲載させていただいております。

文責 権瀬宜 大岡

預かり賽銭のお願い

「預かり賽銭」とは

石鎚神社・石鎚本教の三つの大祭に於きまして、期間中にご参拝出来ない信徒の皆様が、ご代表様、お世話人様に代理参拝をお願いし、皆様方のお賽銭をご奉納頂く事です。この「ご奉納」を通じて、より多く皆様方に、大神様のご神徳を拝受して頂きたく存じます。

各教会・遙拝所・講社のご代表様は、御神徳発揚の為、一人でも多くの信徒皆様方へ、ご協力をお伝えして頂きたく存じます。

また、各教会・遙拝所・講社に所属の皆様方は、ご代表様、お世話人様にお尋ね下さい。お世話人様のご不明な方は、本社へご連絡をお願いします。

春季例大祭

毎年四月四日～七日

(例大祭は五日)

夏山開き大祭

毎年七月一日～十日

秋季例大祭

毎年十月四日～七日

(例大祭は五日)

◎お供え頂いた「預かり賽銭」の初穂料により、大祭毎に定められた御神札をお世話人様へお預け致します。後ほどお受け取りいただき、お祀りくださいませ。

※預かり賽銭の帳面は、大祭の約二ヶ月前までにはお届けいたします。

お問い合わせ先

愛媛県西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

TEL 〇八九七―五五―四〇四四

FAX 〇八九七―五五―七二四二

【御山開き大祭 神事は例年通り 斎行します】

ご参拝には、コロナ対策の徹底を!!

自宅検温、マスク着用、手指消毒、会話控え、にご協力ください。

皆さまの健康と安全を最大限に確保しつつ、神事を例年通り、
厳修することを第一義とします。

7月1日～10日の間の、平日での分散のご参拝を、
ご代表を選び参拝を託す、石鎚古来の「代参（代理参拝）」をお勧めします。

- 頂上社、成就社、土小屋遙拝殿、本社にて、神職、役員、奉仕者を限定し、御山開き大祭の神事を、例年通り、厳修します。
- コロナ禍の一日も早い鎮静化と、国家安泰、世界平和、すべての命の幸福を、日々、懸命にお祈りします。皆さま、どうぞ、ご一緒にお祈りください。
- 7月1日～15日は、本社境内の、疫病退散「夏越の茅の輪」をご参拝ください。

◇大祭中の御神像御動座、及び、諸応対 令和4年のみ

- ・御神像御動座 本社 ⇄ 成就 ⇄ 頂上
 - ・6月30日、7月11日、氏子青年団のご奉仕。
 - ・7月1日、大分、中予、東予の崇敬組合を主体にご奉仕。
 - ・7月10日、西条周桑、備後の崇敬組合を主体にご奉仕。
 - ・ご希望の方のご奉仕を募り、上記コロナ対策の上、厳肅に斎行します。
 - ・御神像拝戴 頂上社、成就社、土小屋遙拝殿、本社で、通常に斎行します。
 - ・女人禁制 7月1日、厳守します。
 - ・登山切符 登山切符はございませんが、入山者確認の為、必ず、組合窓口へお立ち寄りください。リボンをお渡しします。
 - ・成就社 組合 窓口を開設。昇進、新会符等の受付を行います。
 - ・土小屋 組合 例年通りに開設。同上。
 - ・救護班 現在、ご奉仕を依頼中です。
 - ・預かり賽銭 各所、窓口にて受付します。本社への郵送もお受けします。
 - ・初穂料 同上。
 - ・御祈祷 同上。
 - ・お守り、御神札 [頂上社専用の御神札、お守り]は頂上社、[成就社現参守]は、成就社のみでの授与です。ご参拝の上、お受けください。
 - ・頂上献酒 現在、受付しています。
 - ・現参之儀 現参守は、現参之儀を受けた方だけに授与します。
 - ・当病平癒祈願祭 成就社にて斎行します。組合長経由にてお申込みください。
 - ・頂上山荘 大祭中の宿泊は休止します。昼食、物販は通常に行います。
- ◇大祭中の新会符、先達昇進、教師昇進のお申込みは、本社、成就社、土小屋遙拝殿へ。

〔令和4年4月24日現在。世情により変更する場合があります。〕

お山開き大祭 頂上社 御神酒奉納のご案内

「祈り、命蘇る」霊峰石鎚山のお山開き大祭が目前に迫って参りました。

頂上社では頂上社専用の御神酒(一升紙パック)のご奉納を募っております。



初穂料 金一〇,〇〇〇円

ご希望の方は下記に住所・氏名・電話番号・登拝日・郵送先をご記入の上、本社へFAXもしくは郵送にてお申し込み下さい。

大祭後、お下がりを送付いたします。準備の都合上、締切は六月二十日とさせていただきます。

奉納者のご芳名を頂上山荘内に掲示致しますので、取りまとめお申し込みの方は、奉納者全員分の名簿をお知らせ下さい。尚、お下がりの発送先も忘れずご記入下さい。

お山開き大祭中、頂上へご登拝されます方は、登拝日もご記入下さい。

※毎年奉納されています方へは例年通りご案内を送付させていただきますので、そちらをご活用下さい。

申込先

〒七九三ー八五五五

愛媛県西条市西田甲七九七

石鎚神社頂上社御神酒奉納

担当 権禰宜 勝本貴大

TEL〇八九七ー五五ー四〇四四

FAX〇八九七ー五五ー七二四二



お山開き大祭 頂上社 御神酒奉納 申込書 令和 年 月 日

代表者	氏名		住所	
-----	----	--	----	--

〒

御神酒奉納者名簿

初穂料合計一金

円也

氏名		電話番号		郵送先 (〇をお付け下さい)
住所	〒		登拝日	直送・代表者へ
氏名		電話番号		郵送先 (〇をお付け下さい)
住所	〒		登拝日	直送・代表者へ
氏名		電話番号		郵送先 (〇をお付け下さい)
住所	〒		登拝日	直送・代表者へ

1件(1人)につき10,000円

◎送金方法 ①郵便振替 ②銀行送金 ③現金書留

◆ご案内◆

第七十二回

石鎚本教所属教師講習会

八月二十六日(金)～八月二十八日(日)

第七十二回を数えます石鎚本
教所属教師講習会を本年八月二
十六日から二十八日の日程にて
開催致します。

「先ずは、正坐が出来て足腰
しっかりしている方を対象」。

主たる講義内容は「基礎作法と
神前奉仕の心得、更に実践」で
す。また内容は、その都度熟達
度を鑑みて進めさせて頂きます
尚、希望されます方は、申し込み
用紙の第一部の欄にお間違えな
きよう記入してください。

各組合・教会・遙拝所所属の
将来を担う教師志願の皆様、今
以上の研鑽をとお考えの教師の
皆様、志ある多数の皆様にご参
加いただきますようご案内致し
ます。

記

受講規定

一、先達であること

一、教会所属の方は教会長の承
認・推薦、遙拝所所属の方
は遙拝所長および教区長の
両名の承認・推薦、無所属
の方は教区長の承認・推薦
のある者

※ (特別な事情がある場合は
本社までお尋ねください)
一、禊(みそぎ) 行に参加の事

(行衣は各自持参)

一、終了奉告祭に祭員として
奉仕の事(見学不可)

一、期間中の遅刻・早退・中座
は認めません

日 程

◎集合 八月二十六日午前七時
(前日二十五日の宿泊は無料)

◎駐車場

第一駐車場右手青い建物方へ
お願い致します。

◎受講料 三万円

(期間中の賄い等の費用)

著衣・教本・昇進料等は別途

◎持参品

筆記用具・白衣・襦袢・帯・
白袴・白足袋・草履・笏・印

鑑・教本(祭式大成・教師必
携)・禊行用褌(男性)・禊行

用行衣(女性用)・着替え・
洗面用具・ねまき(白い物)

※尚、講習会前日の午後五時よ
り当日の午後正午迄、京都の

装束竹重さんが、会館二階に
て装束の販売を致しております。

ご利用の方はお尋ねくだ
さい。

申し込み期限

◎八月五日(厳守)

《教師志願(初めての方)について》

①先達資格を有する事

②講習受講者である事

③教会所属の者は教会長の承
認・推薦(署名・捺印)。遙拝

所所属の者は遙拝所長および
教区長(崇敬組合長)両名の

承認・推薦(署名・捺印)。無所
属の者は教区長(崇敬組合

長)の承認・推薦(署名・捺印)
のある者。※署名・捺印無き

申請書類は受理出来ません。

④本社の要請に応じられる事

⑤住民票と本籍地発行の身分証
明書を準備の事

⑥無所属(当社・当本教の教
会・遙拝所に所属無し)の方は、

教師資格修得後一年以内
に当社・当本教の教会・遙拝所

に所属する事を必ず要する。

⑦管長の職権により受講させる
場合も有ります。

《教師昇進について》

①講習会を受講の事

②星祭り・大麻のお世話につい
て願書に必ず記入の事

③教会・遙拝所への協力・奉仕
のある者

④本社の要請に応じられる者

⑤右、規定に該当し、規約に定める

年功に該当承認・推薦のある方
《祈禱免状について》

◎次のページご参照ください。

※教師資格・祈禱免状取得者の
中に、教師義務金の滞納、星
祭り・大麻のお世話なき場合
規定年数を超えますと、教師
資格・祈禱免状の取り消しと
台帳削除を致します。ご考慮
ください。以上

世情により、内容変更とな
る場合もございます。

ご不明な点、お問い合わせは、
本社・山崎までお尋ね下さい。



本殿にて記念写真



毎朝の禊ぎ

石鎚本教所属教師講習会 祈祷免許の申請について

免許申請の希望者は、崇敬組合長・各教会・遙拝所宛に、申し込むこと。(特別な事情がある場合には本社までお問い合わせ下さい)

【祈祷免許申請資格】

※当社教会・遙拝所に所属の方のみの申請を受付致します。

①教師講習会五回以上受講、内、本社講習会を二回以上受講。

②過去三年間、毎年神社大麻十体以上・星祭り祈願三十体以上の奉仕実績。

※教会・遙拝所所属後、無所属になった教師の方は、過去3年間、神社大麻20体以上並びに星祭り祈願80体以上の奉仕実績を要します。

③お山開き大祭に十名以上の先達奉仕のある者。

④教師階級は中講義以上。(中講義同時昇進申請可能)

⑤教会所属の者は教会長の・遙拝所所属の者は遙拝所長及び教区長兩名の・無所属の者は教区長の承認、推薦のある者。

(特別な事情がある場合には、本社迄お問い合わせ下さい)

⑥将来、講社・遙拝所の組織結成に志せる者。

『祈祷免許申請申し込み期限』

令和四年六月十五日

『審査概要』

①『教師講習会開催迄の事前課題』(未提出者は失格)

②『祭式審査』

③『面接』

☆事前課題の内容については、申請後に詳細を通知。

☆指定された各種課題・期限を始め、本社の指示に延滞の場合、申請資格を失います。

☆審査の流れは、事情により若干の変更の可能性有り。

以上

第 72 回本教所属教師講習会 (令和 4 年)

講師紹介

石鎚神社宮司・石鎚本教管長
石鎚神社権宮司・石鎚本教宗務局長
石鎚神社禰宜・石鎚本教宗務局次長
石鎚神社豊友会
武智 正人先生
十亀 博行先生
曾我部英司先生
諸 先生

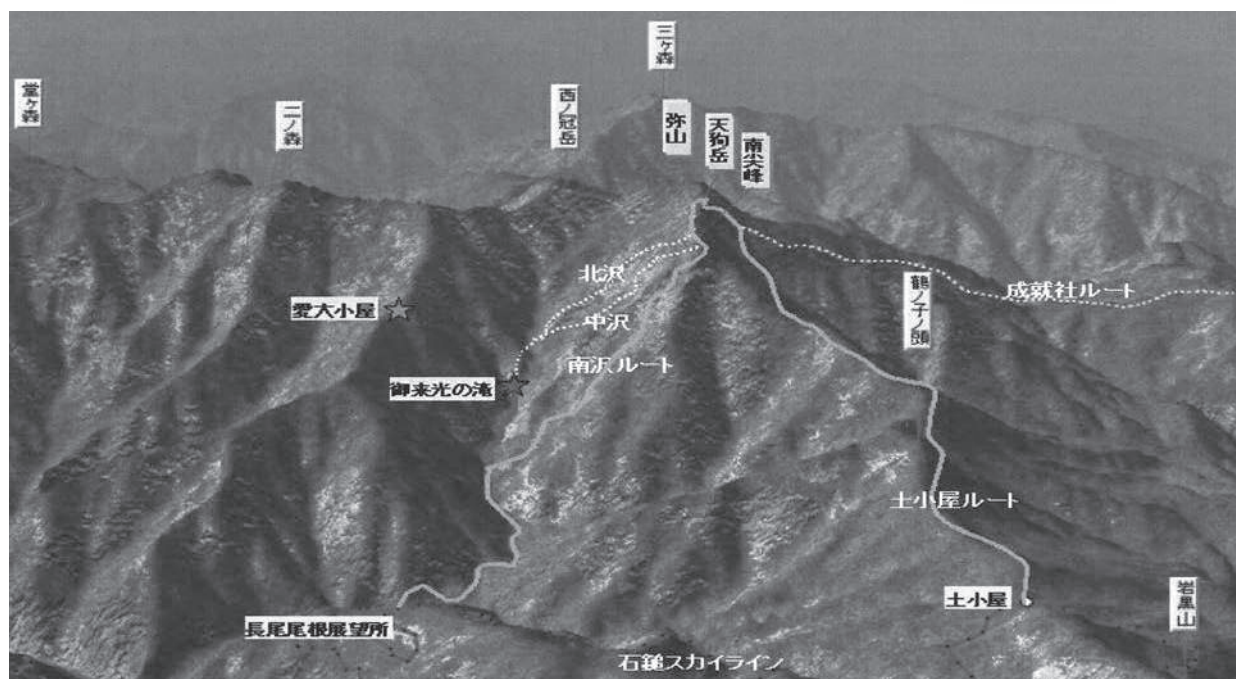
	8月26日(金)	8月27日(土)	8月28日(日)
5:00-	集合・受付		
6-		禊 行	禊 行
7-		朝拝神事・記念撮影	朝拝神事(御神像拝戴)
8-	開講奉告祭	清 掃・朝 食	朝 食 8時～8時半
9-	開 講 式	行事作法	配列確認・習礼 8時50分～10時20分
10-	神社・本教の概要 十亀宗務局長		休憩・装束着装 10時半～10時50分
11-	本教教師の心得 武智管長		終了報告祭(全員奉仕) 11時～12時半
12-	作法講習(基礎作法)		休 憩
1-	昼 食	昼 食	閉 講 式 12時50分～13時半
2-	作法講習 (基礎作法とその解説)	行事作法	解 散 13時半～
3-	行事作法		※都合によりプログラム 変更場合があります。 ※今回は、講習会終了後に 直会弁当ございますが、 本社の宿泊は ございません。
4-			
5-	夕 食	夕 食	
6-			
7-	行事作法	作法講習(御神像拝戴)	
8-	神道行法について	所役発表	
9-	夕 拝	夕 拝	
10-	入 浴	入 浴	
11-	就 寝	就 寝	

第56回

石鎚青少年錬成会

☆プログラム☆

- 一. 本 社～朝拝神事・みそぎ、心身を清めます！
- 一. 頂上社～登拝・宿泊～石鎚大神様の鎮まります神聖な場所！
- 一. 村活動～仲間と協力し・助けあって素敵な笑顔！



※写真は平成28年の様子です。

石鎚青少年錬成会 ご案内

・本年の開催日 8月18日(木)～21日(日) [3泊4日]

石鎚青少年錬成会を通じて、一人一人の参加者が、心・身体・考える力を一緒に育て研鑽し、「やさしさ」「かしこさ」「たくましさ」をテーマに、参加する全国の仲間と共に喜びを分かち合う林間学校を開催しております。今回の錬成会も3泊4日で実施し、西日本最高峰の石鎚山登山・宿泊をメインに「本社境内探検」「灯火の集い」「感謝会」等の行事を計画し、集団生活に於いて、職員・青年部・ご参加の皆様と一緒に、笑い・共感しながら充実した3泊4日を過ごしたいと思います。皆様方に於かれましては、多数のお子様に呼びかけて頂き楽しい錬成会が開催出来ますようご協力お願い致します。

[備 考]

集合場所 石鎚神社会館

集合時間 8月18日 午前8時30分

資 格 小学校3年生以上

(頂上登拝は小学校4年生以上。小学校3年生は成就社までの登拝、成就社1泊となります。)

会 費 一人8,000円

(本来の会費は10,000円ですが、敬神婦人会員より参加費一人につき2,000円助成頂いております。)

☆個人でご参加(教会・遙拝所所属の敬神婦人会員を除く)の引率者(保護者)の参加はご遠慮ください。

旅 費 片道運賃支給(但し学割使用)

持 参 品 筆記用具・洗面用具・運動靴(スパイクシューズ不可)・下着・雨カッパ・長袖シャツ・Tシャツ・水筒・ジャージ(色物可)・帽子・リュックサック・ウィンドブレーカー・タオル・会符(所有の方)・保険証(コピー可)・帽子用防虫ネット(必要な方)

- 女子は「みそぎ用」に下着(白かベージュ)を余分に用意ください
- お小遣い五千円まで(状況により成就・頂上の自由時間に買い物を許可する場合があります)
- 登山時の着替え用として(ジャージ下・下着・靴下・Tシャツ・タオル) 日程必要数プラス一枚の準備をお願いします。
- 飲み薬・コルセット・サポーター等、体調管理に必要な備品は持参してください。
(参考) 令和3年8月15日 石鎚山頂上の気温 朝15℃ 昼19℃
必ず、長袖のシャツ、ウィンドブレーカー等をご持参ください。

申込期限

7月31日(日)迄に、所属の組合・教会・遙拝所までお申し込みください。

不明な方は本社までお問い合わせください。

※パンフレット・日程表の必要な方はご連絡ください。

(本社問い合わせ)

〒793-8555

愛媛県西条市西田甲 797

石鎚本教 錬成会事務局 担当/山崎

TEL 0897-55-4044

令和三年度 石鎚敬神婦人会本部役員総会 二月二十日【書面会議】

会長

岡村 加代子 元老顧問



岡村 加代子 会長

役員・幹事総数一三四名に
対し返信七十八名(規則1/
3は四十五名以上)の回答を
いただきました。

○議案審議事項

令和三年度事業報告

令和三年度決算報告

令和四年度事業計画

(教化・研修・庶務・財務)

各分科会(案)

令和四年度予算書(案) 上程

その他

○報告・依頼事項

一、新支部結成の件(再発足)

福岡県 福岡神和支部

支部長 佐伯 京子

(福岡神和教会)

令和三年十一月一日付

二、会報『たかね』への

寄稿依頼の件

『たかね』へ「おかげ話」や

「支部活動の紹介」「郷土料理」

「料理の簡単レシピ」「民謡・俳句・短歌」「家庭の知恵袋」などの様な内容でも良いので、皆様の投稿をお待ちしております。

※議案審議決議事項につきましては、全ての項目で了承いただき決議いたしました。

敬神婦人会役員・幹事の皆さまにはご多忙の中、令和三年度石鎚敬神婦人会本部役員総会の議事をご確認いただき、誠に有り難うございました。コロナ禍という未曾有の事態により、本年の石鎚敬神婦人会本部役員総会も、書面での開催となりました。説明の行き届かぬ点も多々あったかと存じますが、どうかご理解をいただければと存じます。

当会といたしましても、十分な活動が行えない中ではあります。石鎚敬神婦人会発展のために、全力で取り組んで参る所存でございます。今後ともご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

会員の皆様には、世情不安な日々をお過ごしのことと存

じますが、どうぞご自愛ください。ますますようお願いいたします。

今年度も会長を扇の要として、会員一同心を一つに敬神婦人の輪を広げ、頑張つて行きたいと思えます。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

権瀬宜 大岡記



南予崇敬組合総会 開催

令和四年三月十三日

組合長

山内 康治 元老顧問



西予支部長

牧野 洋 名誉部長



【開催場所】西予市

宇和教会にて

【祭典】十時斎行

【総会】十一時開催

【出向者】武智宮司

十亀権彌宜

小西巫女

沖野常務総代

南予崇敬組合総会・祭典が西予支部のお世話により、南予崇敬組合の役員他十五名が参集され、厳粛に執り行われました。

総会前の祭典に於いては、西予支部の牧野支部長、伊予市伊予郡支部の水口支部長が本社職員と共にご奉仕。また、組合長を始め役員、各支部長、ご参列の皆様方全員が大神様への感謝の誠を捧げ、玉串に祈りを込めてのご奉仕となりました。清々しさの中で祭典を納めることが出来ました。

総会では、事業報告・決算監査報告・次年度事業案・予算案が慎重審議され、様々な意見交

換の場となり有意義な会となりました。また本年は役員改選の年となる為、新役員案も上程され、異議無く承認の運びとなりました。



本年も昨年同様、組合管内の教会・遙拝所の大祭等は行われますが、規模を縮小してのご奉仕となる旨の報告がありました。が、感染対策をしつつ、以前のような盛大な大祭奉仕に戻れることを期待し、今後も南予崇敬組合の教会・遙拝所・講社の今後益々のご発展と、関係各位のご健勝を祈念し、ご報告と致します。次回は、大洲喜多支部の担当開催となります。

新役員

組合長

山内 康治 元老顧問

副組合長

山下 泰作 名誉大監長

水口 泉 元老大顧問

(伊予市伊予郡支部長兼)

大洲喜多支部長

宮田 昭 副大取締

西宇和支部長

山下 芳章 有功神鏡笏 元老大顧問

西予支部長・監事

牧野 洋 名誉部長

南北宇和支部長

永井 弥七 特選部長

監事

大森 義一 名誉大監長

事務局・会計

大森 真由美 副大取締

顧問

沖野 和義 有功神鏡笏

梶川 吉彦 元老大顧問

功労章銀笏

元老大顧問

任期四年

(令和四年三月一日より)

記 権彌宜 十亀

睦美教会 春季例大祭 並びに教会長銀笏拝受 報告

令和四年三月二十八日齋行

先達 元老大顧問 銀笏
教師 権大教正
田窪 一善 教会長



田窪 一善 教会長

春風が心地良く感じるこの頃、今治市吉海町にご鎮座します石鎚本教睦美教会(田窪一善・銀笏、元老大顧問)にて、春季例大祭に併せて田窪一善教会長へ銀笏下付の儀が齋行されました。コロナ禍も三年目を迎え、日常生活も以前とは変わり、現在の有るべき形容に適応すべく、我々

も一歩ずつ前に歩みいく中、この度目出度くも田窪教会長様におかれましては春季例大祭にあわせ、功労章銀笏が下付されました。

本社出向に關しまして、コロナ禍の為平成三十一年の本社出向より二年間の本社出向を控え、本年令和四年久方の出向し、春季例大祭・教会長銀笏下付のいとも目出度き機会に参列させて頂きましたこと非常に光栄でございました。

本社より、武智宮司、山崎権禰宜、野村巫女、植村巫女が出向致しました。通常の祭典でしたら百五十名以上の参列者でしたが、本年はご案内を控えたとの事で、約六十名の参拝者がいらつしやいました。

祭典の祝詞では、本社宮司、田窪教会長共に、先ず当春季

例大祭が齋行出来た事へ石鎚

大神さまに謝意を捧げ、コロナ禍鎮静、世界平和、信徒皆様の健康と幸せを祈願し奏上されていきました。また受付、殿内、入り口、控室等には消毒液スプレーとアルコールティッシュが設置され、祭典前後に全ての窓・扉をあけて換気がされておりました。餅まき等の神賑わいなどは自粛されていましたが、獅子舞奉納を始め、御神像拝戴神事、鳴釜神事を齋行されました。祭員はマスクを着用しご奉仕され、玉串拝礼は参列者全員、皆様はマスクを着用し静かに拝礼されておりました。

現在も世にはびこるコロナ禍の中、祭典齋行は大変ですが、日本が良くなり、信徒皆様が元気になる様にと願われ、祭典を齋行して頂きました田窪先生を始め、教会の役員様。皆様方、参列して頂きました方々、また今回参列は適いませんでしたが、ご自宅の神棚を通し拝されました皆様方にこの場をお借りし厚く御礼申

し上げます。

コロナ禍は、現在も世の中に蔓延し、更に痛ましき事にロシアのウクライナ侵攻など暗い影が見える中、この睦美教会の御社殿より世界平和・コロナ禍鎮静を、広大無辺なる大神様の仁智勇の御力に祈りを捧げ、皆様方お一人お一人の幸せをご祈念しご報告致します。

記 権禰宜 山崎



参列者一部

高知県崇敬組合 総会の開催案内

恒例の高知崇敬組合総会が左記にて執り行われますのでご案内いたします。

教会に所属していない方の参加も可能ですので、参加希望の方は組合長までご連絡ください。

多くの方々のご参加をお待ちいたしております。

記

【日 時】 六月十二日(日) 十一時 理事会

十二時 総会

【場 所】 高知会館 高知県高知市本町五一六―四二

【内 容】 事業報告 会計報告 監査報告 次年度事業報告

【会 費】 二〇〇〇円

(お問い合わせ)

高知県香南市野市町西野三七〇―三

高知崇敬組合長・土佐野市遙拝所長

出原 孝文

電話 〇九〇―七二四四―八〇二四

高知県崇敬組合 作法講習会の開催案内

恒例の高知崇敬組合主催作法講習会が、本年も左記の日程にて開催されます。

詳細につきましては、六月中に案内状を高知県下の教会・遙拝所にご送付申し上げます。

多くの方々のご参加をお待ちいたしております。

記

【期 日】 七月十六日(土)～十八日(月)の三日間九時より

【申込締切】 六月三十日

【場 所】 組合総会にて決定

【受講料】 一名 五〇〇〇円(教材費・食費等別途)

【持参品】 笏・白衣・白袴・足袋・祭式大成・筆記用具等

※教会・遙拝所に所属していない方は、高知崇敬組合長の承認を戴いてください。

(お問い合わせ)

高知県香南市野市町西野三七〇―三

高知崇敬組合長・土佐野市遙拝所長

出原 孝文

電話 〇九〇―七二四四―八〇二四

上浮穴崇敬組合 役員改選

坪内

続

組合長

組合長

坪内

続

元老顧問



副組合長

阪本 広幸

取締役

金子 浩久

理事

八塚 幸三

監長

鈴木千代美

令和四年三月十三日、愛媛

理事

八塚 幸三

県上浮穴郡久万高原町に御鎮

副取締役

八塚 幸三

座の上浮穴郡教会に於きまし

理事

鈴木千代美

て任期満了に伴う役員改選が

副取締役

鈴木千代美

行われましたので、お名前を

副取締役

鈴木千代美

掲載いたします。

常日頃より石鎚大神の御神

監事

若藤 義磨

威の高揚に努められ組合運営

副監長

若藤 義磨

の維持、教勢の拡充に尽力さ

副監長

若藤 義磨

れます事に敬意を表しますと

副監長

若藤 義磨

共に今後も組合を始め、教会

副監長

若藤 義磨

以下更なるご発展と弥栄、ま

副監長

若藤 義磨

た、信徒の皆様方のご健勝、

副監長

若藤 義磨

ご多幸をお祈り申し上げつ

副監長

若藤 義磨

つご報告とさせていただきます。

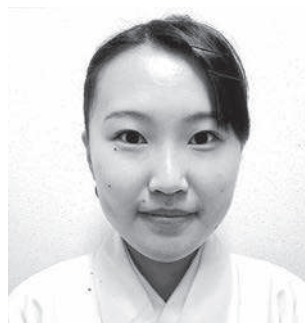
副監長

若藤 義磨

記 権瀬宜 高岡

(順不同・敬称略)

新入職員紹介



うえむら 植村 しずか 静夏

三月十五日より奉職させていただきます。事になりました植村静夏と申します。

私は元々キリスト教でしたが、十二歳の時に信仰心を失う出来事があり、精神を病んでしまいました。そんな時、母の馴染みの神社である石鎚神社で精神的に元気になるように成就社で御祈禱をしていただきました。御祈禱が終わった後には祖霊崇拝やアニミズムについて教えていただきました。それまで一神教だった私には存在するもの全てに靈魂が宿するという考え方や祖先を尊ぶ姿に衝撃を受け、たのを今でも憶えています。その後も人生の苦しい時や行き詰まった時に度々、大神様に救っていただきました。今回巫女という形で大神様のお傍近くで奉仕できる事を本当に心から感謝しております。未熟者の私ですが、少しでも大神様と人との仲執りもちとして務められるよう日々精進して参ります。御迷惑をお掛けすることもあると思いますが、何卒、御指導御鞭撻の程、宜しくお願い致します。



成就社八大龍王社例大祭

ご案内

例大祭

八月八日(月) 午前十一時より

祈願木お焚き上げ 大祓詞・

般若心経 奉読

●祈願木は成就社・本社にて一本三百円にて頒布しております。

●感染症の推移により変更する場合がございます。



ご 参 拝

参議院議員

山本順三

元老顧問

五月二日 本社 月次祭

元老大顧問 拝受

御神徳を戴かれ、益々ご健勝にてご活躍されますことを祈念する次第です。

参議院議員

山本 順三 先生

・当選三期目

・現、参議院予算委員長

・元、自民党県連会長

・同、国家公安委員会

・同、国土強靱化担当、

内閣府特命担当大臣

(防災)

・同、参議院議院運営委員長

・同愛媛県議会議員六期連続

文責、武智。

愛媛県より選出の参議院議員、**山本順三元老顧問**が、五月一日の本社月次祭に参列された。

山本順三元老顧問は、平成九年の先達拝命より二十五年來の石鎚信徒。長らく元老顧問であったが、当日、先達最高位の元老大顧問を拝受された。

令和4年 御山開き大祭 御神像奉持
しゅらい
習礼 (予行演習) 参加者募集中 !!!

本年度 奉仕予定組合 7月1日 大分・東予・中予
7月10日 西条周桑・備後

※本年は、口ノ宮本社で習礼を行います !!



令和元年 習礼風景



令和元年 参加者集合写真

御神像奉持のあり方を知って頂きたく、後継者育成のために、今後の御神像奉持へ
ご奉仕を希望する方への [御神像奉持の習礼 (予行演習)] を行います !!

所属の組合長にお申し出ください。組合長は、本社へ名簿をお届けください。

- ・ 20代30代の先達で、本年、御神像奉持の奉仕を希望される方。
- ・ 霊峰石鎚山の [お鎖り掛け、上り下り] を行います。
- ・ 習礼、大祭当日とも、大自然での行動ですので、自己責任にてお願いします。
- ・ **締め切り、5月15日厳守。(※参加者が20名未満の場合は中止とします)**
- ・ コロナ禍の推移で中止になる場合もありますので、ご承知置きください。

**予 定 5月22日 (日) 11:00 本殿集合・拝礼後、習礼を開始、終了後解散
(昼食のお弁当を準備します)**

服 装 御山衣の上下

お申し出を
頂く内容 ・氏名・住所・会符番号・電話番号・生年月日
事前申込、必須。交通費は各自ご負担ください。

訃 報

大阪府 瑞明遙拝所所長
先達 贈位 元老大顧問
教師 権少教正

西川 薫 刀自命

令和四年二月二十六日帰天
数え・六十一才



大阪府岸和田市に鎮座致します瑞明遙拝所所長・西川薫元老大顧問・権少教正が帰天されました。「ありがとう・ごめんなさい」の言葉をモットーとし、人間育成に力を注ぎ、多くの若人と

石鎚山とのご縁を結び、遙拝所も開所十年を迎え、「さあ、これから」という時、

本当に早すぎるお別れとなりました。

三月一日、曇り空から雨へと移り変わる空模様の中、しめやかに告別式が執り行われ、生前のご功績を称え石鎚神社先達「元老大顧問」を贈位。色とりどりの花々に囲まれご家族・信徒の皆様と久遠のお別れを申し上げました。

西川薫刀自命は、不動妙薫会として石鎚信仰を深め、中宮成就社への月参りを欠かさず、平成十五年に石鎚神社先達を拝命。毎年昇進を重ねる中、平成二十四年三月に石鎚神社瑞明遙拝所を設立。お山開き大祭は勿論の事、頂上社開閉門祭、役行者尊大祭、八大龍王社大祭等の参列を欠かさず、

般若心経奉読時は太鼓のご奉仕も頂きました。

三六五日・一年を通し祈りを捧げられたお姿は家族・信徒の心に焼き付いている事と思います。これからは高天原より神社本教・瑞明遙拝所の歩む道を見守って下さい。

西川薫刀自命の御霊安かれとお祈り申し上げ、ご報告と致します。

五九六〇八二七

岸和田市上松町一〇二五一一
遺族 ご主人 西川 広明 殿

記 権宮司 十亀



お詫びと訂正

前号三、四月号の社報に掲載しておりました記事の中で、誤りがございましたので関係各位に深くお詫び申し上げます。

四ページ

令和四年正月御神像拝戴者
御芳名一覧内

(住所の誤り)
口の宮本社

一月一日 森谷 正志

(誤) 徳島県久米郡美咲町
(正) 岡山県久米郡美咲町

(敬称略)

記 権禰宜 勝本

九ページ

令和四年度星祭祈願お世話
人ご芳名内

(所属団体名の誤り)

【愛媛県】

◎八〇〇体以上

(誤) 中予教会・黒田 明子

(正) 東雲講社・黒田 明子

(敬称略)

記 権禰宜 高岡

NPO
法人

石鎚森の学校活動報告

☆愛媛県石鎚山系生物多様
性保全推進協議会

令和3年度報告WEB会議

【日時】

令和4年2月16日(水)

午後1時30分～

午後4時15分

【場所】各会員の各事務所等

【会 員】愛媛県／自然保護課

長、生物多様性センター次長、

西条市／市民環境部環境衛生

課・副部長、愛媛大学／社会共

創学部・渡邊准教授、愛媛植物

研究会／松井会長、NPO法人

西条自然学校／山本理事長、N

PO法人石鎚森の学校／曾我部

理事事務局長、愛媛県山岳連盟

／峯本会長、面河溪を愛する会

／白石会長、えひめ森の案内人

会会長、石鎚森林組合／代表理

事組合長、総務課長、久万広域

森林組合代表理事組合長

【オブザーバー】

環境省中国四国環境事務所四国
事務所野生生物課長補佐、四国
森林管理局愛媛森林管理署森林
整備官、ふれあい担当

【協議会事務局】

愛媛県県民環境部環境局自然保
護課

【事務局参加】

曾我部英司事務局長

黒河由佳事務局スタッフ



去る平成30年6月、設立大会
を開催後、標記会員等が参加し
て年に数回総会や分科会を開催

してきましたが、今回はコロナ
禍のため急遽WEBEXを利用
した報告WEB会議となりました。
当事務局からは、曾我部事
務局長が西条市の事務局より、
また黒河事務局スタッフが松山
市の自宅より参加。この2年程
「書面会議」やWEB会議とい
う単語が一般的になって久しい
ですが、思えば石鎚森の学校が
関わるWEB会議は今回が初め
となりました。

当日は、(株)野生動物保護管理
事務所関西支社代表の中川恒祐
氏より「センサーカメラ調査お
よび捕獲事業の成果と総合的な
対策検討」と題した基調講演に
始まり、植生等調査部会長・松
井宏光氏、また人材育成部会
長・山本貴仁氏、そして曾我部
事務局長が会長を務める普及啓
発部会よりは、事務局(愛媛県
自然保護課)担当氏より令和3
年度の事例報告がなされ、また
森林のシカの食害対策に先駆的
な高知県の団体や有識者も参加
して熱心な意見交換が展開され
ました。

石鎚山系の高標高地では、
シカ被害の面的広がりや桑瀬
峠を超えて東黒森山まで近づ
いていて被害度が高から大へ、
北側斜面(新居浜市、西条
市)の中低標高地では、シカ
が集中する部分があり被害度
は大ながら面的な広がりには無
いとのこと。特に東明石山で
は被害が急速に拡大しており、
固有種を含む希少種の保全が
急務となっているとのことだ
した。豊かな自然が息づく石
鎚山系を未来に伝えるために、
私たちはそれぞれの立場で今
何をすべきでしょう！

☆石鎚山系エコツアーリズム
推進体制強化人材育成研修

【日時】3月2日(水)

午前10時～ロプウェイ登山
15時～ロプウェイ下山

【場所】

白石旅館民芸茶屋／石鎚神
社成就社境内

【日時】 3月3日(木)

午前9時30分～

午後2時40分

【場所】

石鎚神社本社境内・石鎚神社
会館／西条市西田

【参加者】 愛媛県自然保護課、
山のボランティアネットワーク、
NPO法人石鎚森の学校、面河
溪を愛する会、野遊びリーグ@
久万高原、(株)ソラヤマいしづち、
石鎚山系エコツアーガイド倶楽
部、えひめ森の案内人会、(株)石
鎚光の会員スタッフ等

計15名

【講師】

3月2日・曾我部英司氏／
NPO法人石鎚森の学校理事
事務局長

3月3日・佐藤崇裕氏／
(株)四国遍路・代表取締役

【主催】 (株)ソラヤマいしづち
／石鎚山系エコツアーリズム推進
体制強化事務局

【事務局参加】

曾我部英司事務局長
岩本昌美事務局スタッフ

標記の研修が開催され、普段より石鎚山系をガイドする人を対象に、初日は曾我部事務局長が講師を依頼され、知っているようで正確には知らない神社や石鎚山の歴史、文化について成就社殿の案内に始まり、質疑応答を含めた座学に時を送りました。ガイドの皆さんは時として必然的に石鎚神社の案内をされることもあり、正確なことを知るために本業石鎚神社の神職たる曾我部事務局長に「聴いてみよう」となった次第です。



NPOの事務局として半日程、テーマを神社関係に絞ってお話

できたのは、森の学校設立以来初めてのことであったと思います。今後のガイドの皆さんの活動のお役に立てれば幸いです。



2日目は、(株)四国遍路代表取締役の佐藤氏より「四国におけるアドベンチャーリズムの可能性と受け入れ体制強化の必要性」と題して午前中は講演と質疑応答が展開されました。同氏は、大学卒業後東京で就職したものの思うところあって2015年に故郷香川県にUターン。歩き遍路をしてみたところ、四国の歴史・文化(宗教的価値)を感じ、自然や地域生活を体感。また食材、食文化を満喫し、おもてなし(お接待)を知ったことで、四国に特化した

旅行社(四国遍路)を2016年に設立。「アクティビティ」「自然」「文化体験」の3要素の内、二つ以上で構成される旅行「アドベンチャーリズム」をインバウンドを中心に少人数で高価なツアーを催行してきた過程や手法、案内箇所ネットワークの構築等をご披露頂きました。

午後からは石鎚神社本社の正式参拝と境内、社殿等の案内を担当の神職さんより頂き、解散となりました。両日共に普段にはないテーマに沿っての有意義な研修となりました。



文責 事務局長 曾我部英司

令和四年 霊峰石鎚山お山開き大祭

幟旗奉納者募集(二十五本限定)



※奉納場所は先着順にて

お受けいたしますが、

ご希望に添えない場合は

ご了承下さい。

※荒天時は幟を格納する

場合があります。

※申込をいただきましたら、

振込用紙を送付させて

いただきます。

※コロナ禍により

二ノ鎖小屋は閉鎖の為、

二ノ鎖小屋周辺への奉納は

ございません。

※ご不明な点は、

お問い合わせ下さい。

TEL 〇八九七ー五五ー四〇四四

(担当 権瀬宜 大岡)

【奉納場所】

○ 頂上社周辺 十本

○ 本社本殿周辺 十五本

【奉納料】

○ 金、五千円也(一本)

石 鎚 社 報

〒七九三ー八五五五

(発行所) 西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

【連絡先】電話(〇八九七)

五五ー四〇四四 本社

五五ー七二四二 FAX

五五ー四一六八 会館

五五ー七二八一 FAX

五九ー〇一〇六 成就

五九ー〇四〇八 FAX

五三ー〇〇〇八 土小屋

【振替】〇二六八〇ー〇一八三六〇

【発行代表者】武智 正人

【編集】曾 我 部 洋 輔

【印刷所】プリ・キユウ・プレス

【購読料】送料共 年五〇〇円

石鎚神社 で 検索



石鎚神社HP